



おすすめ児童書9月



啓林堂書店 外商部

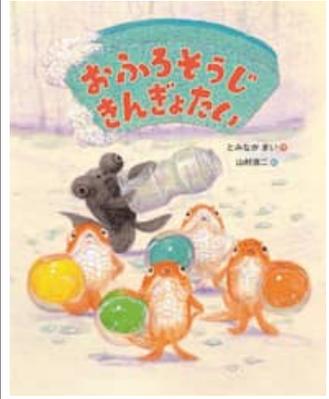
担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

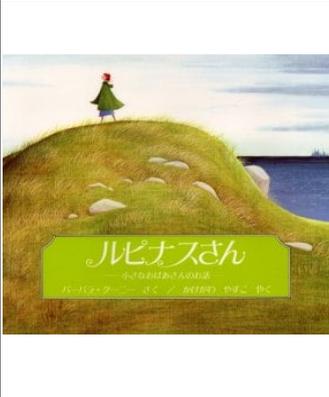
e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>おふろそうじきんぎょたい 作 とみながまい 絵 山村浩二 ￥1,540</p>
<p>おばあちゃんちに行ったきみちゃん。おふろそうじをすることになりました。ひとりのできるかな。おふろで心配をしていると、なんと五匹のきんぎょが現れます。きんぎょたちに教えてもらいながら、一緒におふろをびかぴかにします。それにしてもきんぎょたちはどこからきたんだろう。</p>	
<p>ISBN 978-4-418-23810-1 世界文化社 : 2023年 発売</p>	
	<p>ぼく、お月さまとはなしたよ 文・絵 フランク・アッシュ 訳 山口文生 ￥1,320</p>
<p>クマくんはお月さまに誕生日の贈り物をあげたくて、空のお月さまに向かって話しかけます。「こんばんは！」「・・・」返事がないのもっとお月さまに近づいて話しかけようと山の頂上まで来ました。「こんばんは！」「こんばんは！」やまびこではね返った言葉をお月さまが答えてくれた、と思って楽しく会話をするクマくんがとてもかわいいです。</p>	
<p>ISBN 978-4-566-00256-2 評論社 : 1985年 発売</p>	

▽ 小学生以上

	<p>ルピナスさん 小さなおばあさんのお話 作 バーバラ・クーニー 訳 かけがわやすこ ￥1,430</p>
<p>子どものころのアリスはおじいさんに「世の中をもっと美しくしてもらいたい」と言われます。何をしたらいいかわからないけれど、ずっとその言葉は忘れませんでした。そして、年を重ねたアリスが出した答えは、町にルピナスの花をいっぱい咲かせることでした。「世の中をもっと美しく」とはなんだろう、考えてみるのもいいですね。</p>	
<p>ISBN 978-4-593-50209-7 ほるぷ出版 : 1987年 発売</p>	
	<p>くだもの木の実いっぱい絵本 作 ほりかわりまこ 監修 三輪正幸 ￥1,760</p>
<p>春夏秋冬、収穫される季節ごとに果物や木の実の生り方、種類、調理の仕方など、紹介されています。秋はおいしい果物がいっぱいありますね。昔、柿は一つ残して収穫していたようです。なぜでしょう。ミニ知識も載っています。枝に生っている様子や花の詳細に描かれています。</p>	
<p>ISBN 978-4-7515-2807-5 あすなろ書房 : 2015年 発売</p>	